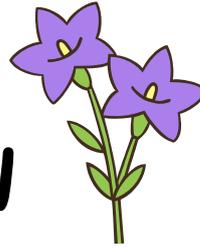


令和2年9月7日

美和小学校

令和2年度第4号
(通算288号)

美風



特別支援学級の教育実践

本校の特別支援学級は、あじさい、さくら、くすのきの3学級で編成しています。一人一人のニーズに合わせて、学習内容や授業の受け方について配慮をしながら、それぞれに困っている部分(身体的な動きやコミュニケーション面など)の支援を行っています。

多様な学びの場として、3学級合同で自立活動「あすなろタイム」を進めています。例年の活動に加えて、「電話のかけ方」「わたしは何でしょう(スリーヒントクイズ)」「七夕の願い事発表」などコミュニケーションスキルに取り組んでいます。

「電話のかけ方」では、教師の演技から正しい方法を話し合いました。相手の顔が見られないから、「はっきりした声で返事やあいさつをしよう」とまとめ、楽しく実演しました。

「もしもし、のび太です。」



「わたしは何でしょう」は、3つのヒントで物の名前を答えてもらうクイズです。言語力と推理力を同時に養うことができ、人の話を集中して聞く練習にもなります。正解すると、出題者も解答者も大喜びでした。

クイズの物を箱に隠して・・・



「何かかな？」

これからも、いろいろな活動を通して、個々の発達段階に応じ、自己の力を可能な限り発揮して、よりよく生きていこうとする姿を目指していきます。

【あすなろ学級：加藤千賀子 村上桂子 久米直美】

委員会活動の様子（図書委員）

図書委員会は、5年生9人、6年生10人で活動しています。コロナウイルス感染症予防のため6月の間は図書室が開館できませんでした。そのため図書委員会では、週に3回、給食の時間に放送で読み聞かせをしたり、おすすめの本のキャラクターの塗り絵を作成したりしました。初めての放送で緊張しながらも全校のみなさんに喜んでもら



えるよう一生懸命に取り組みました。7月になり、ついに図書室が開館してからは、毎日交代で図書室の運営をしています。1日に2回、2時間目後の休み時間と昼休みに図書室を開館し、本の貸し出しや返却の手続きをしたり、本の整とんをしたりしています。まだ図書室内で本を読むことはできませんが、たくさんの児童が図書室に来て本を貸りています。9月の後半には新しい本もたくさん入る予定なので、ぜひ図書室に見に来てほしいと思います。読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにします。図書室に行きたい、本が読みたいと思えるような活動を行っていきたいと思います。

【図書委員担当：富板知香 牧野理恵】

学校給食の様子

美和小学校の子どもたちが毎日食べている給食は、あま市学校給食センターで作っています。昨年9月から新しく稼働し、1年が経ちました。



調理室は、温度・湿度の衛生基準を満たすためにエアコンがかかっ

ていますが、煮炊き釜や揚げ物調理器の周りは暑く、調理員さんが汗をかきながら一生懸命調理をしています。

汁物のだしは、顆粒だしを使わず、出汁パックから取ります。野菜が苦手な子どものために、ピーマンの下ゆでも行います。調理員さんは、少しでもおいしい給食を作りたいという思いから、手間を惜しまず調理作業に取り組んでいます。

今年度は6月から給食が始まり、いつも以上に慣れない環境の中でしたが、美和小学校の子どもたちはしっかり給食を食べてくれました。給食が作られて届くまでに約70名以上の職員が関わっており、私たちの「おいしく残さず食べてほしい」という気持ちが少しでも子どもたちに伝わるとうれしく思います。

【栄養教諭：河橋伸哉】